



紡ぐ1

すべての住民に優しい 健康・福祉施策の充実

子ども・子育て支援の充実
児童保育施設をはじめ保育施設環境の充実を目指しています。保護者の子育てに対する不安や悩みの負担軽減の

健康づくりの推進
町民一人一人が、健康で豊かな生活を送れるよう生涯に渡った健康づくりを推進しています。教室や相談会などを通して、妊娠・出産・子育てにおける悩みの解消、食生活の改善や運動習慣の獲得、こころの健康の維持などに取り組んでいます。

健康づくりの推進

地域福祉の推進
地域生活の課題について、関係機関と連携して対応するほか、相談窓口の周知・機能の充実など、包括的な支援体制の強化に努めています。また、社会福祉協議会および地域包括支援センターと連携し、見守り活動による多面的支援にも力を入れています。

地域福祉の推進

高齢者福祉・介護の充実
高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、生活支援サービスの充実を図っています。介護予防教室の開催や介護予防サポーターなどの育成も進んでいます。

高齢者福祉・介護の充実

障がい者福祉の充実
障がいのある人が地域社会で確立した生活を送れるよう、関係機関と連携し、適切なサービスの提供体制を整えています。また、住宅のバリアフリー化への補助や障がいへの理解を深めるための取り組みを進め、あらゆるバリアの解消に努めています。

障がい者福祉の充実

社会福祉体制の充実

子ども、母子・父子家庭や一定の障がいのある人などの医療費の自己負担分を助成しています。各種保険制度を通じて、平等に医療や介護が受けられる体制を整えています。また、生活困窮世帯を支援するために、関係機関と連携し機動的に対応しています。

第6次 吉岡町総合計画

新たな時代潮流、社会環境、町の強みと課題、町民ニーズなどを踏まえ、長期的な視野に立つまちづくりの指針として第6次吉岡町総合計画を策定しました。

《目指す将来像》

思いを紡ぎ、未来につなげる まちづくり 吉岡

将来像を実現するために、全ての施策・事業に共通する3つのまちづくりポリシーを示します

① ブランドカと郷土愛

吉岡町の価値をあらゆる分野で向上させ、自らの町であり、ふるさとであるという郷土愛を育みます。

② ダイバーシティ

新旧住民、年代、性別、国籍などにこだわらず、吉岡町民として多様性を受け入れる風土を築きます。

③ 持続可能性

先人が築き、育ててきた、この豊かな吉岡町を、次世代により良い姿でつないでいきます。

SDGsをふまえた



6つの基本目標

つむ
紡ぐ



SDGsとは？

持続可能な開発目標（SDGs: Sustainable Development Goals）とは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組む普遍的なものであり、世界中で積極的に取り組まれています。

1 健康・福祉

すべての住民に優しい
健康・福祉施策の充実

2 教育・文化

「学びのまち・吉岡」
の推進

3 生活環境

次世代につなげる
生活環境の充実

4 地域産業

地域産業の
持続的発展支援

5 安全

緊急時対応への
備えの充実

6 行財政

将来を見据えた
行財政運営の推進